

伝えたい！
私の街の
産業ニュース

令和6年
9月発行

vol. 34

3DCG技術で アニメに新しい風を

株式会社アクシスグラフィック

代表取締役 **アディリ タイル** (Adil Tahir)

住所：西東京市富士町4-19-11
TEL：042-497-5701 / FAX：042-497-5702
HP：http://axis-graphic.jp

アクシスグラフィック 検索



アニメ業界への挑戦

東伏見駅近くの住宅街にある銀色の建物の2階にスタジオを構える株式会社アクシスグラフィック。3DCG(3次元コンピュータグラフィックス)技術を活用したアニメ制作会社だ。3DCGと云えば海外の映画やアニメをイメージするが、当社の技術は日本のアニメの基本であるセル画調に表現や動きを付けることができる。事業歴は約3年とまだ日が浅いが、その映像は業界でも高い評価を受けており、人気アニメも手掛けている。

社長のアディリ氏はウイグル出身。日本の大学院へ留学し、国際学を学んだ後、平成22年に当時は外国出身者がほとんどいなかったアニメ業界に挑戦し、アニメプロデューサーに携わり、アニメ制作をひと通り経験した。そして、独自のグラフィック技術で業界の軸となり、アニメ制作に携わる人をもつと幸せにしたいとの思いで令和3年に会社を立ち上げた。

人を大切に

アニメを作る楽しさを

アニメ業界では分業体制が確立されている。3DCG分野でも当社が主とする業務範囲以外にアニメ制作に必要なセクションはいくつかある。アディリ氏は「ひと通りのアニメ制作を経験したことで、制作の本当の楽しさを感じた。各セクションに特化したスペシャリストが多いアニメ業界だが、一人でもあらゆるセクションの業務ができるゼネラリストを育てていきたい」と語る。そんな思いから現在には新卒採用にこだわりの、ゼネラ

リストの育成に取組んでいる。

また、業界内のつながりも大切にしており、他社との様々な仕事で技術の向上や新たな発見につながっている。西東京市周辺はアニメ制作に携わる企業が多いので、もっと交流していきたいと考えている。

日本のアニメの評価を

もっと高めたい

「手書き調や絵画のようなセル画調の3DCGは日本の技術でしか実現できない独自の表現で、海外の3DCGアニメとは違うハイクオリティなアニメを作ることができ、世界で高く評価されるものになる。」とアディリ氏は語る。

夢は、「児童向けのフル3DCGアニメをすべて自分たちで作ること。そのためにはもっと技術を磨き、仲間を増やし、ブランド力を向上することが必要だ。」という。夢の実現を目指すアディリ氏の言葉は、厳しい気候のウイグルの風のような力強さを感じさせてくれた。



東伏見のオフィス



西東京市を応援！ キャッシュレスで最大10%戻ってくるキャンペーン実施中！

実施期間 令和6年10月31日(木)まで

※実施期間中でも早期終了となる場合があります。



西東京市では、対象店舗でのキャッシュレス決済の利用により、支払額の最大10%のポイントが消費者に戻ってくるキャンペーンを実施しています。au PAY、d払い、PayPay、楽天ペイ、楽天Edyが利用可能となっています。対象店舗等の詳細は公式ホームページをご確認ください。



詳しくはこちら